

部局名	教育委員会	所属名	指導課	所属長名	三橋 勝則	電 話	481-0301
-----	-------	-----	-----	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3402		事務事業名称	小学校理科教育等振興事業						短縮コード	経常	3402	臨時	
予算区分	会計	01	一般会計	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		理科教育振興法 理科教育振興費国庫補助金交付要綱							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
国の理科振興設置基準及び整備計画に基づき、国の補助を受けながら各小学校への理科備品を整備を図る。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系		5本の柱（章）	02	人間尊重都市をめざして						
理科の授業時数は減少している。学習指導要領の改訂により要綱の改訂等が行われた。子どもの理科離れが指摘されている。						大項目（節）	01	学校教育						
						中 項 目	02	義務教育						
						小項目（施策）	01	教育環境の整備						
						細 項 目	02	施設・設備の整備						
				実 施 計 画 の 計 画 事 業										
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間		～		計 画 事 業 費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	市内各小学校に備えなければならない理科備品							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成18年度に実際に行ったこと： 国庫補助金申請該当小学校に希望備品の選択納入業者の決定と納品							
	※平成19年度に計画していること： 1 8 年度と同様							
意図 （何を狙っているのか）	市内各小学校の理科備品の充実							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	快適な教育環境の整備							
区 分				単位	1 7 年度	1 8 年度		1 9 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	市内全小学校に備えなければならない理科備品総額（基準金	千円	383, 136	383, 136	383, 136	442, 000	
	指標 2							
	指標 3							
活動指標	指標 1	市内全小学校の現有総額	千円	83, 295	82, 584	83, 765	89, 265	
	指標 2							
	指標 3							
成果指標	指標 1	現有総額／基準金額総額	%	21. 7	22. 4	21. 9	20. 2	
	指標 2							
	指標 3							
上位成果指標	指標 1	学校施設・設備が充実していると感じている市民の割合	%			26. 2		
	指標 2							
	指標 3							

コード	3402	事務事業名称	小学校理科教育等振興事業				所属名	指導課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			理科教育設備の整備については、これまでも継続的に取り組んできたが、国の定める基準に満たない状況が続いている。また、理科教育において、自然体験や観察・実験の重要性がこれまで以上に高まっており、教育設備の一層の充実を図る必要がある。			
		☒ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止								
☐ 休止								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			一層の設備充実が求められる	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☒		
			不 変	☐	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
理科の授業時数は減少している。子どもの理科離れが指摘されている。									

所属長コメント	理科教育の充実のために実験用の備品の充実は不可欠と考える								
評価調整委員会意見	☒ 改革改善して継続			費用対効果を検証し推進すべき。					
	☒ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止									
☐ 休止									
☐ 現状のまま継続									